

平成25年 6月14日
 広島市長 松 井 一 實
 （ 道路交通局道路部道路計画課
 高 速 道 路 整 備 担 当 ）

広島市公共事業(建設関係局所管)の再評価結果について

このことについて、平成25年5月8日に開催された「平成25年度第1回広島市公共事業再評価審議会」の審議結果及び平成25年6月12日に決定した対応方針を次のとおり公表します。

1 再評価の概要

事業種別	事業名	事業箇所	対応方針案	再評価審議会の審議結果	対応方針	対応方針の理由及び今後の方針
道路事業	一般県道 温品二葉の里線 (広島高速5号線 の関連公共事業)	東区温品 一丁目 と 東区中山西 二丁目	事業継続	【審議結果】 事業継続を妥当と認める。 〔付帯意見〕 事業者は、トンネルの安全性について未だ不安を抱く地域住民がおられる現状を踏まえ、引き続き、地域の方々の理解と協力を得るために鋭意努力するとともに、事業効果の早期発現を目指すこと。	事業継続	広島高速5号線は、広島高速1号線を介して高規格幹線道路である山陽自動車道と接続し、広島市中心部へのアクセス機能の強化など、広島都市圏の交通体系の根幹として機能する自動車専用道路網の一部路線であり、本市の都心部と広島県東部地区及び広島空港との間の高速性・定時性の向上を図るものである。 また、中山地区にある中山踏切の立体交差化を併せて計画し、相乗的に中山・温品地区をはじめとする一般道路の交通の円滑化も図るものである。さらに、広島都市圏のさらなる発展を牽引する広島駅周辺地域の開発促進などにも貢献する路線である。 付帯意見を踏まえ、今後も、地域住民の皆様の安全・安心の確保に全力を挙げて取り組むとともに、こうした取り組みを通じて地域住民の理解と協力が得られるよう努めながら、事業効果を早期に発現するため事業を継続する。

2 その他

再評価審議会に提出した資料及び再評価審議会の会議要旨は、広島市公文書館、広島市道路交通局道路部道路計画課及び広島市都市整備局都市計画課でご覧いただくことができます。